

平成29年11月10日
野菜業務部 直接契約課

第29回加工・業務用野菜産地と実需者との交流会（国産野菜の契約取引マッチング・フェア in 大阪）の概要について

10月31日（火）、マイドームおおさか（大阪府大阪市）において、標記交流会を開催しました。その概要は、以下のとおりです。

1. 出展者・来場者

今回は、平成23年度の第17回マッチング・フェア以来の大阪での開催であり、北は北海道から南は沖縄まで、全国から出展者91事業者・団体が出展した。

来場者は297名で、積極的なアピールをしているブースでは、常に来場者が足を留め、熱心な商談が行われていた。

- ・出展者 91者（生産者団体17、生産者30、流通業者19、加工業者4、種苗会社13、植物工場4、その他4）
- ・来場者 297名（内訳：卸・仲卸・商社148、量販・小売店24、中食・給食3、外食・ホテル12、食品製造・加工業25、生産者・生産者団体23、行政・研究機関19、種苗会社10、植物工場1、マスコミ4、その他28）



2. 出展者によるプレゼンテーション

会場内に特設ステージを設け、出展者のうち10者が、モニターを使用する等により、自社商品や取組等のプレゼンテーションを実施した。

【プレゼンテーション実施出展者】

株)しものファーム、(株)テレファーム、東近江プライマリーCo. 協議会、(有)コウヤマ、大阪泉州農業協同組合、(有)橋場農園、(株)耕野、(株)旦千花、Always (株)、(株)LIKE TODO JAPAN



3. 会場内特設ステージにおいて、平成14年度以降、野菜の契約取引における生産者リスクを軽減するため、当機構で実施している契約野菜安定供給事業などの説明を行った。

はじめに、農林水産省から、6次産業化法の認定を受けたリレー出荷に取り組む生産者に対する特例措置について説明を行い、続いて、機構担当者から、契約野菜安定供給事業及び契約野菜収入確保モデル事業について説明を行った。



※第29回交流会の開催概要(詳細)については、当機構が発刊している野菜情報1月号に掲載します。 URL : <https://www.alic.go.jp/> 野菜情報 で検索